

“宮大工から神社仏閣の木の力を知る”

## 木のプロフェッショナル・宮大工と行く ハマの日本伝統木造建築見学ツアー

### POINT1: 宮大工とめぐる、横浜の「神社仏閣」

日本の木造技術は、古くから伝えられてきた伝統的ノウハウです。その技術で造られた「神社」や「仏閣」を、歴史を受け継ぐ職人“宮大工”とめぐり、“木”の持つ価値を知る体験型ツアーです。

### POINT2: 宮大工から、歴史的かつ持続可能な伝承技術について学ぶ

宮大工が受け継ぐ伝統の技術や知恵は、日常生活では知りえないものばかりです。日頃から神社仏閣の木造建築に携わる彼らの貴重な話を聴くことで、新しい発見があり、サステナビリティへの理解が深まることでしょう。

### POINT3: 「仏閣コース」「神社コース」カスタマイズ可能なツアー内容

長命山本長寺(横浜市港北区)にて見学・体験後、伊勢山皇大神宮を参拝するコースや、元町厳島神社(横浜市中区)から伊勢山皇大神宮を参拝するコースなどを基本に、MICE会場への送迎から、カンナ削り体験、様々な体験型コンテンツの追加等、満足度を高めるカスタマイズを致します。

### POINT4: 多言語対応のガイディングにより海外からのMICE顧客にも対応

弊社独自のトレーニングを積んだ多言語対応のできるガイド(ファシリテーター・通訳案内士)がご案内致します。

日本には1400年以上前からカーボンニュートラルに資する建築技術を継承してきた歴史があります。その建築を担う宮大工の技術は、2019年ユネスコ無形文化遺産に登録されました。宮大工は世界最高峰の「木のプロフェッショナル」です。本ツアーは「木の力」と木の持つ「役割」を、宮大工の木造技術と共に、横浜から海外へ発信します。横浜の木造建築(神社仏閣等)を見学し、木の持つサステナビリティと、宮大工の技術を楽しく学ぶツアーです。

